

こんにちは 保健師です

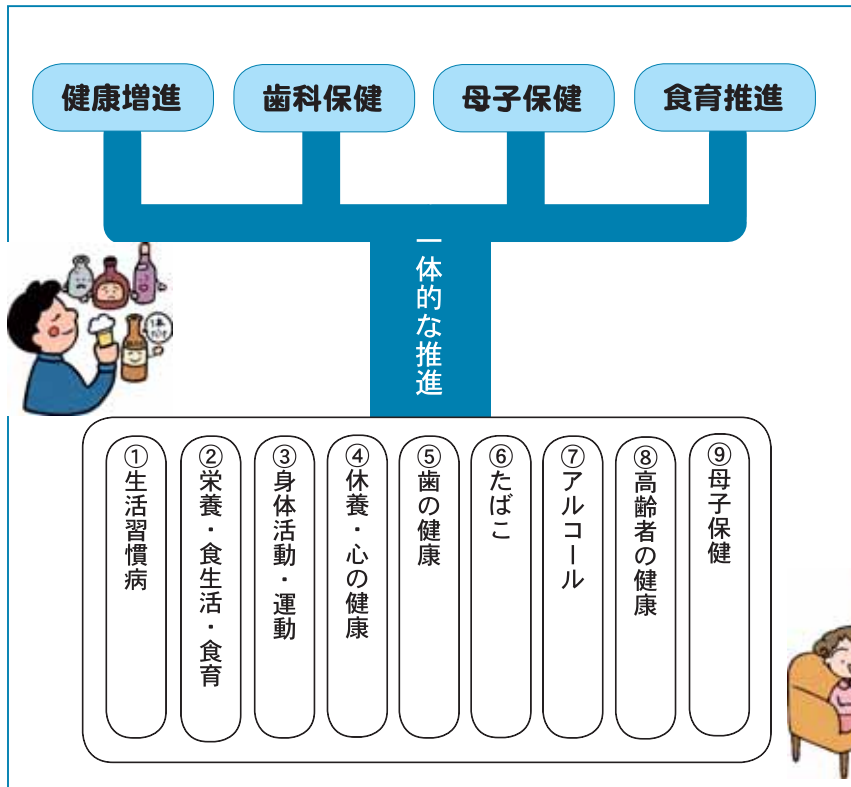
安平町健康福祉課保健師長の杉田です。平成27年度も「こんにちは保健師です」のコーナーを掲載していただきますので、お付き合いください。今回は安平町における健康に関する施策や保健師活動についてお話しします。

町のホームページに掲載されていますので、ぜひご覧ください。

9つの分野で健康づくり

「健康あびら21」は、左のように4つの柱からなりたち、さらに9つの分野で体系化しました。

安平町の健康増進計画
「健康あびら21」
社会環境（ストレスや食事・運動環境などの日常生活）の変化により、生活習慣病が健康に大きな問題となっています。
町では、町民の皆さんがいつまでも住み慣れた地域で元気に暮らすことを目標に、生涯を通じた健康づくりを行うための「健康あびら21（第2次）」を策定しました。



地域に密着した住民主体の健康づくりのため、9つの分野について、さまざまな取り組みをします。実施にあたり皆さんのご協力をお願いすることもございますのでよろしく願います。

今年の重点活動目標

今年、各種健診の受診率向上により、皆さんが自分の健康状態に留意し、生活習慣病の予防と重症化を防ぐことに重点を置き活動します。

保健師の紹介について

保健師には、それぞれ担当地区があり、担当については次月に保健師の紹介を兼ねて掲載します。

健康に関することやそれ以外のことなど、いつでもお気軽に声をかけてください。

昨年に引き続き生活習慣病、精神保健のほか、喫煙とアルコール、こどもの成長とつけ、地域包括支援センターから介護情報など、テーマを決めて掲載していく予定です。

掲載内容等にご要望がありましたら保健師までご連絡ください。
☎ 4556

電源立地地域交付金を活用しました

電源立地地域対策交付金は、発電用施設の設定と運転を円滑に行うため、発電用施設の周辺自治体が行う公共施設の整備や地域住民の福祉の向上を図ることを目的として自治体に交付されるものです。

安平町では、南早来発電所の所在町及び苦東厚真発電所の周辺町として、平成26年度は7,432千円の交付金を受け、小中学校の教室及び体育館の燃料費として使用しました。

